

LIED mit CHOR
aus
ALCESTE

C.W. Gluck.

歌劇『アルセステ』中の
獨唱及合唱曲

グルツク原作
若狭萬次郎編曲
犬童球溪作歌

526

解説

- 獨逸の大作曲家グルツク (C. W. Gluck. 1714—1787) の名は歌劇の改革者、獨逸樂劇の建設者として不朽である。彼は其大作の多くを佛蘭西樂壇の爲に作つてゐるところから一般には恰も佛蘭西の音楽家なるかの如くに信ぜられてゐる。
- 本歌劇は身を以て病める夫王アドメトスに代はらんとする貞淑なる王妃アルセステが事を叙述したるもので、他の傑作オルフォイス及びイフィゲニー、イン、アウリスと共に彼の三大歌劇曲と稱せられて居る。
- 人々は病める國王アドメトスの生命の救はれんことを熱心に祈願するが、神託には、王の身代りに立つ者のない限り其生命は絶望なる旨が告げ渡される。王妃アルセステは敢然として自らその身代りに立ち其生命を幽界の神々に犠牲として捧げんことを約束する。
- 第二幕目に於ては、彼女が犠牲の誓ひによつて王の病は即座に癒え、人民歡呼の聲は天地にひびきわたるのであるが、ひとりひそかに物思ひに打沈むのは貞淑なる王妃アルセステである。
- 本曲はこの場面に用ひられるもので、本歌劇中の最も美しく且最も有名なる代表的な部分である。サン、サン 其他の作家によつて壯麗なるピアノ獨奏曲等に編曲せられて樂界に珍重せられてゐる。
- やややくにして其事を知り得たるアドメトスは大いに驚き、己れも其跡を追はんと決心する。
- 第三幕目は人々がアルセステの逝去を悲しむところにはじまる。アルセステが今や幽界の門戸をくぐらんとするところに王の友人たる勇士ヘラクレスが闖入する。彼は幽界の神々と争ひ終に之を征服してアルセステを奪還する。

LIED mit CHOR aus ALCESTE

歌劇「アルセステ」中の獨唱及合唱曲

CHOR.

Chr. W. Gluck 原作

♩ Andante.

M. Wakasa 編曲

mf *grazioso*

(同聲四部合唱)
Be - krän - ze dich mit fri - schen Ro - sen, glückli - ches, neu - ver -
クレン フェ ジョット フリッセン ローゼン グラツクツッヘス ナイ フェ
は え あ る か む り つ け よ さ ち に み つ る

(同聲三部合唱)
Be - krän - ze dich mit fri - schen Ro - sen, glückli - ches, neu - ver -
クレン フェ ジョット フリッセン ローゼン グラツクツッヘス ナイ フェ
は え あ る か む り つ け よ さ ち に み つ る

*
ein - tes Paar, Sieh, Gott E - ros mit Hy - men in sü - ssem Ver - ei - ne, sie bie - ten selbst dir
ライン アス パーナル ジーゴットエーロス ミット ヒー - 멘 イン シュッセム フェ ヲイ ネー ジー ビー - テン
このひにあーきみがなやみいましていえてかみのたびし

Krän - ze dar, sie bie - ten selbst dir Krän - ze dar! Krän - ze dar!
クレン フェ グーデル ジー - ビー - テン 自ルプスト ディア クレン フェ グーデル クレン フェ グーデル
かむりぞかみのたびしかむりぞかむりぞ

Fine.

Krän - ze dar, sie bie - ten selbst dir Krän - ze dar! Krän - ze dar!
クレン フェ グーデル ジー - ビー - テン 自ルプスト ディア クレン フェ グーデル クレン フェ グーデル
かむりぞかみのたびしかむりぞかむりぞ

Fine.

f *rit.* *Fine.*

* (第四頁参照)

Sopran Solo.

Le - get, von Scherz und Lust um - ge - ben, zahl - lo - se Jah - re der
 レー ゲット フォン シェルツ ウント ラスト ユム ゲーベン ツァーロゼ ヤーレ デル
 あやぐもそらをこめてとはのはるは

Lie - be zu - rück! E - wi - ge Freu - de, Ruhm und Glück, sie sein eu - res
 リーベ ツーリ ユック エーウィゲ フロイデ ムーニ ユント グリュック ジーザイン エーレス
 かへりぬこはこれきみがさちをとに

Le - bens ste - to Be - glei - ter!
 レーベンスシュテテベグライター
 いはふすかたぞ

Be - krän - ze dich mit fri - schen Ro - sen, glück - li - ches, neu - ver -
 ベークランツェディヒミット フリッschen ローゼン グリュックリッハッス ナイ フェ
 はえあるかむりつけよさちにみつる

ein - tes Paar!
 ラインツァス パール
 このひに

Chor. Sieh, Gott E - ros und Hy - men in sü - ssem Ver - ci - ne, sie bie - ten
 ジーゴットエロス ウント ヒーメンイン シュッセン フェライネー ビーテン
 あきみがなやみいましてかみの

Chor. Sieh, Gott E - ros und Hy - men in sü - ssem Ver - ci - ne, sie bie - ten
 ジーゴットエロス ウント ヒーメンイン シュッセン フェライネー ビーテン
 あきみがなやみいましてかみの

(注意)
 * 合唱中 ノ部分ハ邦語ニテ歌フ場合ニ限リ。 ノ如ク。
 あきみが あきみが
 附点音符ニ演奏スルモ可ナリ。

selbst dir Krän - ze dar, sie bie - ten selbst dir Krän - ze dar!
 ゼルブスト クランゼ ダー シー ビーテン ゼルブスト クランゼ ダー!
 たびしかむりぞかみのたびししかむりぞ

selbst dir Krän - ze dar, sie bie - ten selbst dir Krän - ze dar!
 ゼルブスト クランゼ ダー シー ビーテン ゼルブスト クランゼ ダー!
 たびしかむりぞかみのたびししかむりぞ

Sopran Solo. I.
 Heil dir, Al -
 ハイム クラ
 アルセ
 ー
 ース

ces - te! Al - les Schö - ne, was dir heu - te das Schick - sal beut, als
 ケステール アレス ショーネ、ワス ディーヘーテダス シックザル ベウト、ア
 テーよいましなれにかみはさづくよのさちアル

Gat - tin, Mut - ter ge - lieb - ter Söh - ne, giebt die Ver - heissung der se - lig sten
 ガッティン、ムッターゲliebter ソーネ、ギェットデアヴェルハイスンゲルデアセリグステ
 セーステーよいましなれにかみはあたふよのさ

I. Andantino.
 Zeit!
 ツァイト
 ち

Andantino
 p

Alceste.
 Weh' mir! ha! wie bebt mir's im Her - zen! Göt - ter! o
 ヴェーミール、ハ、ヴィーベットミールズイムヘルツェン! ゴットァー
 ああ わかむねふるひこころ

gebt mir Kraft, gebt mei - ner See - le Muth! Ach! die-ser
 ゲブト ミーヤ クラフト ゲブト マイ ヘル ゴー レ ムー ト アハ ターゼル
 ぞ を の の く いかに せましー たへえ

inn' - re Kampf zer - reisst mein schwaches Herz, und füllt mein
 イル レ カンフ ツェル タイスト マイン シュワハス ヘルツ マイン
 ぬ こころのこのみに あたへま

Aug' mit Thrä - - - nen, und füllt mein Aug' mit Thrä - - - nen!
 アウグ リット トレー ネン ウント ツェルト マイン アウグ リット トレー ネン
 せ - や - つよき ちか - ら - を

* (記法)

(奏法)

Gemischten Chor (混聲合唱)

Sopr.
 Alt.
 Be - krän - ze dich mit fri - schen Ro - sen, glück - li - ches,
 ベ クレン ツェ ディヒ ミット フリッ シェン ローゼン グリュックリッヘス
 は え ある か む - り つけよさちに

Tenor.
 Bass.

neu - ver - ein - tes Paar, sieh, Gott E - ros mit Hy - men in
 ノイ ツェ ライ パル タス ジーゴット エロス ミット ヒーメンイン
 みつるこのひにあきみがなやみ

sü - ssem Ver - ei - ne, sie bie - ten selbst dir Krän - ze dar, sie
 ジュセムフェライネジュービーテンゼלבストデアクレンツェダールジュー
 いましいてかみのたひしかむりぞか

bie - ten selbst dir Krän - ze dar! Krän - ze dar!
 ビーテンゼלבストデアクレンツェダールクレンツェダール
 みのたひしかむりぞかむりぞか

(注意)

* 合唱中 ノ部分ハ邦語ニテ歌フ場合ニ限リ。 ノ如ク。
 あ - き み が あ - き み が
 附点音符ニ演奏スルモ可ナリ。

石倉小三郎譯歌

○シェーベルト歌曲選集 全冊 一・〇〇

第一 菩提樹 春の思ひ、翠ひく老翁、セレナード
我が家、野いばら、さすらひ人、海邊に立ち
て、分身、傳書場、

第二 何處へ、止まれ、小川に謝す、誰にか問はん
君よさらば、さびしみ、強き心、絲車による
グレーチヘン、鏡、若き遊尼

瀧廉太郎作曲

日本風の主題 二つのピアノ獨奏曲

七〇

メヌエット、うらみ

エルンスト・フツェル作曲

ピアノ 荒城の月變奏曲

七〇

若狭萬次郎編

新編 中等唱歌曲集 一・三〇

新編 同聲合唱曲集 一・五〇

共益ボーカル樂譜

- 504 流 浪 の 民 (合唱 三曲) 二・〇〇
(シューマン原作 若狭萬次郎編)
- 525 森 の 合 唱 (合唱 四曲) 三・〇〇
(メンデルスゾーン原作 夏夜の家より)
- 526 アル セ ステ (合唱 及 合唱曲) 三・〇〇
(グロッツク原作 大塚謙次郎編)
- 527 眠 れ 静 か に (合唱 及 合唱曲) 三・〇〇
(シューマン原作 編曲 ヨーリッヒ)

(定價金參拾錢)

- 513 鍛冶屋さんの唄 (單曲 三部) グエルデイ 原作 20
- 514 天地開闢 (單曲 三部) ハイドン 原作 30
- 515 歌劇ローレライ (單曲 三部) メンデルスゾーン 原作 30
- 516 乙女のまごひ (單曲 三部) 本居長世 原作 20
- 517 歓迎の歌 (單曲 三部) モツァルト 原作 30
- 518 祝 (單曲 三部) ヴグネル 原作 30
- (タンホイゼル大行進合唱曲)
- 219 紡ぎ歌 (女 二部合唱曲) ヴグネル 原作 30
(さまよへる和蘭人より)
- 520 たそがれ雨歌 (女 二部合唱曲) アプト 原作 20
- 521 春の歌 (女 二部合唱曲) 澤田柳吉 原作 20
- 522 歡喜の歌 (單曲 三部) グロッツク 原作 30
(オルフオイスより)
- 523 科の木 (單曲 三部) シューベルト 原作 20
(ランゲンバウム)
- 524 望郷の歌 (單曲 三部) トーマス 原作 20
- 551 清秋の歌 (單曲 三部) ブラームス 原作 15
- 552 秋の歌 (單曲 三部) メンデルスゾーン 原作 15
- 553 秋の歌 (單曲 三部) ルビンスタイン 原作 15
- 554 埠頭の別れ (單曲 三部) ベートーヴェン 原作 15
- 555 別れの歌 (單曲 三部) カルシュマン 原作 15
- 801 春の歌 (單曲 三部) モツァルト 原作 60
(絃樂伴奏付)
- 802 歓迎の歌 (混聲合唱曲) モツァルト 原作 50
(グローリア)

昭和四年八月一日印刷
昭和四年八月四日發行

編者 若狭萬次郎
東京市芝區松本町四十四番地
發行所 白井保男
共益商社書店印刷部

發行所 東京市芝區松本町四十四番地
共益商社書店
振替東京一五八〇番
電話三田四〇五六・四〇五七

歌劇「アルセステ」中の

獨唱及合唱曲

犬童球溪

(合唱) 光榮ある冠着けよ
あ君が惱み今し癒えて
幸福に満つる此の日に
神の賜びし冠ぞ
神の賜びし冠ぞ

(獨唱) 彩雲空をこめて
こはこれ君が幸福を
光榮ある冠着けよ
永久の春はかへりぬ
共に祝ふ姿ぞ
幸福に満つる此の日に
神の賜びし冠ぞ
神の賜びし冠ぞ

(合唱) アルセステよ今し汝に
アルセステよ今し汝に
光榮ある冠着けよ

神は授く現世の幸福
神は與ふ現世の幸福
幸福に満つる此の日に

(合唱) あ君が惱み今し癒えて
あ、我胸懐ひ心を戦慄く
堪へ得ぬ心のこの身に

神の賜びし冠ぞ
神の賜びし冠ぞ
如何にかせまし
與へませや強き力を

(合唱) 光榮ある冠着けよ
あ君が惱み今し癒えて

幸福に満つる此の日を
神の賜びし冠ぞ
神の賜びし冠ぞ